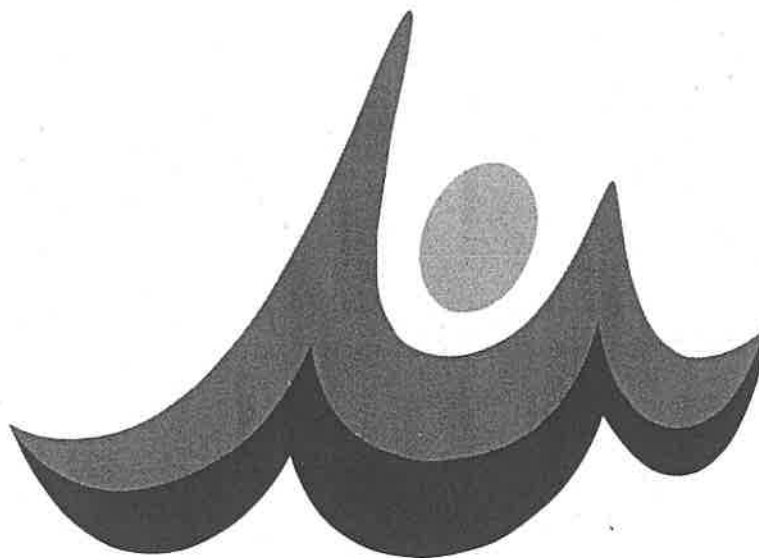


令和3年度 雲仙市補正予算（案）資料

（第7回補正）



＜資料の目次＞

	ページ
令和3年度第7回補正予算（案）の概要	1
一般会計補正予算（第7号）	2
国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	8

長崎県 雲仙市

令和3年度第7回補正予算（案）の概要

令和3年8月26日

雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会 計 名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	33,507,131	187,568	33,694,699	△ 10.7
国民健康保険特別会計	6,683,452	0	6,683,452	△ 1.5
合 計	44,841,028	187,568	45,028,596	△ 8.3

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 今回補正額0円の会計については、歳入の財源組替のみの補正

※3 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む

2 今回補正の主な内容

〈歳入歳出予算〉

[今回補正額] [予算計上区分]

①一般会計

民間保育所障害児保育事業	10,290千円	追加
経営継承・発展等支援事業	10,000千円	新規
高収益作物持続化支援事業	2,000千円	新規
雲仙市産業サポート事業	20,559千円	追加
老朽危険空家除却支援事業	2,000千円	追加

〈繰越明許費〉

①一般会計

設定 1件 (消防施設・機械器具整備事業9,230千円)

〈地方債〉

①一般会計

変更 1件

3 今回補正の留意点

- ① 早期に執行を要する経費、繰越明許費の設定、地方債の変更などを計上
- ② 新型コロナウイルス感染症対策経費を計上
- ③ 歳入の財源組替を計上 (国民健康保険特別会計)

●一般会計（第7号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	33,507,131	187,568	33,694,699	△ 10.7	

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	15 国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	277,779	19,579	297,358	財政課		13
2	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金（建築課）	31,295	1,138	32,433	建築課		13
3	21 諸収入	経営継承・発展等支援事業費補助金	0	5,000	5,000	農林課	○	16

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
4	3 民生費	民間保育所障害児保育事業	12,960	10,290	23,250	子ども支援課		1	24	3
5	6 農林水産業費	経営継承・発展等支援事業	0	10,000	10,000	農林課	○	2	25	4
6	6 農林水産業費	高収益作物持続化支援事業	0	2,000	2,000	農林課	○	2	25	5
7	7 商工費	雲仙市産業サポート事業	24,161	20,559	44,720	商工労政課		2	27	6
8	8 土木費	老朽危険空家除却支援事業	7,500	2,000	9,500	建築課		3	29	7

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

一般会計(3 民生費)

1 暮らしと安心

民間保育所障害児保育事業

●事業目的

保育所等において、障害を有する児童に対し、集団生活を送る手助けを行うことにより、児童へ安心感を与え、心身共に健やかに育つためのサポート体制を築く。

●事業主体 保育所等

●補正の理由 障害児保育事業を実施する保育所等の増加による追加計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
12,960	10,290	23,250

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,290					10,290	負担金、補助及び交付金 10,290
(23,250)					(23,250)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①補助対象

- ・特別児童扶養手当受給者証、身体障害者手帳、療育手帳等の他、公的機関の証明書や診断書等により障害が認められた児童を保育する施設

②職員配置及び補助基準額

- ・①の対象児童1名に保育士1名の配置が必要と認められた場合：150,000円/月
- ・①の対象児童1名に保育士0.5名を配置した場合：100,000円/月

③今回の補正内容

- ・実施園数 6園(8名) → 13園(17名)

●事業担当課 健康福祉部 子ども支援課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

経営継承・発展等支援事業【新規】

●事業目的

地域農業の担い手の経営を継承した後継者に対して、その経営を発展させる取り組みに対して支援する。

●事業主体 市内の農業者

●補正の理由 令和3年度から国の新規事業として創設され、市内農業者において事業実施の要望があり、国への申請に当たり、市において予算措置が必要なため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	10,000	10,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
10,000				5,000	5,000	負担金、補助及び交付金 10,000
(10,000)				(5,000)	(5,000)	
(財源割合)				(50%)	(50%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①事業内容 地域農業の担い手の経営を継承した後継者で、かつ、農業次世代人材投資事業の交付金を受けていない者が経営の発展に必要な経費等(新たな品種・部門等の導入、省力化・業務の効率化、販路開拓等)に対して助成する。
- ②補助率 10/10以内(上限額1,000千円)《国と市が1/2以内ずつ負担》
※国の補助金は、「一般社団法人全国農業会議所」を通じて市へ支払われるため、上記『●今回補正額の内訳』の『財源』欄は、『諸収入』に計上。

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

高収益作物持続化支援事業【新規】

●事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急事態宣言が全国に広がる中、国において外出、イベント等の自粛要請が行われ、市内の農業者が生産する農産物価格においても影響を受けている。

特に、花卉生産農家においては、価格、消費の低迷が続いており、経営は危機的状況に陥っているため、次期作に前向きに取り組む市内農業者を支援する。

●事業主体 市内の花卉農業者

●補正の理由 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた農業経営の緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	2,000	2,000

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,000	1,700				300	負担金、補助及び交付金 2,000
(2,000)	(1,700)				(300)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|-------|---|
| ①事業内容 | 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた市内花卉農業者へ次期作に必要な経費等(種苗や資材の購入費等)を助成する。 |
| ②助成内容 | 10aあたり2.5万円 |

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(7 商工費)

2 産業と交流

雲仙市産業サポート事業

●事業目的

創業し、又は新たに設立された企業の事業活動及び中小企業の経営改革、買物弱者支援事業への支援並びに新型コロナウイルス感染症対策への支援を行い、市内産業の活性化及び健全な発展に資する。

●事業主体 市内中小企業者等

●補正の理由 長引くコロナ禍の状況の中、コロナ終息後を見据えて、創業や新商品開発など、事業継続、経営改革に意欲的に取り組む事業者を支援するため、審査委員会において認定候補に推薦された事業者に対して、不足する補助金額を追加計上するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
24,161	20,559	44,720

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
20,559	8,857				11,702	負担金、補助及び交付金 20,559
(44,720)	(8,857)				(35,863)	
(財源割合)	(20%)				(80%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業内容:	創業・経営改革	補助率1/2以内 (限度額300万円)
	買物弱者支援	補助率1/2以内 (限度額300万円)
	新型コロナウイルス感染症対策	
		補助率2/3以内 (限度額300万円)
②助成内容:	認定候補事業者	17件
	現予算対応事業者	8件
	補正予算対応事業者	9件

●事業担当課 観光商工部 商工労政課

一般会計(8 土木費)

3 社会基盤と環境

老朽危険空家除却支援事業

●事業目的

安全・安心な住環境づくりを促進するため、老朽化等による危険な空家住宅の除却を行う方に対し、除却費の一部を補助する。

●事業主体 補助対象建築物の所有者等

●補正の理由 老朽危険空家を除却しようとする者の増加に合わせ、社会資本整備総合交付金の追加配分があったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
7,500	2,000	9,500

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,000	1,000				1,000	負担金、補助及び交付金 2,000
(9,500)	(4,750)				(4,750)	
(財源割合)	(50%)				(50%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- 補助対象物：次の要件を全て満たす建築物
- ①市内に在する建築物
 - ②現に使用されていない建築物
 - ③木造又は鉄骨造である建築物
 - ④過半が住宅として使用されていた建築物
 - ⑤構造の腐朽又は破損が著しく危険性が大きい建築物
- 補助対象経費：次のいずれか少ない額
- ①建築物の解体・運搬・処分に要する費用の10分の8
 - ②国土交通省が定める標準除却費により算出した額の10分の8
- 補助金額：次のいずれか少ない額
- ①補助対象経費の2分の1
 - ②50万円(補助上限額)
- 追加予定件数：4件

●事業担当課 建設部 建築課

●国民健康保険特別会計 (第2号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	6,683,452	0	6,683,452	△ 1.5	

補正予算の項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	1 国民健康保険税	医療給付費分現年課税分	879,086	△ 8,575	870,511	税務課		11
2	1 国民健康保険税	後期高齢者支援金分現年課税分	256,567	△ 2,511	254,056	税務課		11
3	1 国民健康保険税	介護納付金分現年課税分	109,053	△ 1,602	107,451	税務課		11
4	3 県支出金	特別調整交付金分	126,609	5,074	131,683	総合窓口課		12
5	5 繰入金	その他の繰入金	81	7,614	7,695	総合窓口課		13

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

